



「前庭性片頭痛を知っていますか？」

めまい、耳鳴などの神経症状で耳鼻咽喉科を受診する方のなかに、もともと頭痛持ちの方が多くは以前から知られていました。近年、片頭痛と診断されている方の頭痛にめまい発作が合併する病態は、「前庭性片頭痛」という病名で診断されるようになりました。片頭痛にめまい症状（ふらつき、回転性めまいなど多様）が合併しているイメージの病態で、必ずしも毎回めまいと頭痛が同時に起こるわけではありませんが、めまい発作の半数以上で片頭痛兆候（頭痛発作、光や音過敏症状など）が同時に起きていると、前庭性片頭痛と診断されます。めまい発作に対しては、メニエール病などの内耳性めまい疾患と同様に抗めまい薬や吐き気止めなどを使用して治療を行います。日常的に片頭痛の治療をしっかりと行うことで、めまい発作が予防できる可能性があります。耳鼻科に来る患者さんのなかには、もともと頭痛持ちの方がけっこういらっしゃいますが、内科医や頭痛専門医による診断を受けたことがなく、市販の頭痛薬を使用している方が多いように思います。辛い頭痛にめまいまで合併してしまうと、日常生活に支障がでてしまいますよね。思い当たる方は、一度頭痛について専門医の受診を試みてはいかがでしょうか。



オギジビ豆知識



最近、オギジビにネブライザーの器械を導入しました。コロナの影響で、ネブライザーをやっていたいかなかったのですが、五類になったタイミングで購入しました。アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎、急性咽喉炎などの鼻、のどの炎症性疾患の場合にネブライザーを行います。3分で終了します。一台しかないので大人数にはできないのですが、ご希望の方は医師にご相談ください。

オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介ください。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。